

農 政 水 産 部

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
<p>【農政課】 農政企画調整費</p>	<p>51,938 (31,720)</p> <p>使 67</p> <p>財 1,246</p> <p>⊖ 50,625</p>	<p>新 1 新たな農業・水産業中期プラン推進事業 1,615 環境こだわり農業に農業・農村の持つ多面的機能の維持保全を取り込んだ、新たな滋養方式といえる農業のあり方の検討を行うとともに、地域ごとの消費者との意見交換等を通じて新たなプランに基づく施策の具現化を図る。</p> <p>新 2 しがの農業マーケティング創造事業 8,292 県産農産物に対するイメージアップと販路拡大に向けた方策を検討するとともに、農業の新たなビジネス展開を支援する。また、地産地消や消費者と生産者との交流を進める取組について広く情報発信を行い、県産農産物や農業の役割について県民の確かな理解を得る。</p> <p>3 「遺伝子組換え作物」をみんなで考える環境づくり事業 2,030 遺伝子組換え作物の栽培に係る県の指針に基づき、的確な情報提供や体験学習等により、遺伝子組換え作物に対する県民の正しい理解の促進を図る。</p> <p>4 県産農産物輸出可能性検討事業 3,358 海外にも通用する県産ブランドとして全国への発信を図るため、県産農産物の輸出の可能性を探る。</p>
<p>しがゼロエミッション 型農村創生事業費</p>	<p>7,800 (889,875)</p> <p>国 2,500</p> <p>⊖ 5,300</p>	<p>農林水産資源や有機性廃棄物など生物由来の有機性資源を、持続的に有効活用する資源循環型の農村創生を推進する。</p> <p>1 ゼロエミッション型農村支援事業費補助金 6,000 市町が実施するバイオマス利活用地区計画策定や実践的な取組に対して助成する。</p>
<p>農業近代化資金利子 補給等事業費</p>	<p>28,767 (39,663)</p> <p>諸 9</p> <p>⊖ 28,758</p>	<p>農協等融資機関が行う農業者等に対する営農資金等の融資に対し、利子補給等を行い、農業経営の安定と資本装備の高度化を促進するとともに、農業の担い手の育成や地域農業の総合的な整備に資する。</p> <p>1 農業近代化資金利子補給費補助金 27,473</p>

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
<p>【環境こだわり農業課】 環境こだわり農業推進事業費</p>	<p>292,811 (247,498)</p> <p>⊖ 292,811</p>	<p>環境こだわり農業の普及拡大のため、環境農業直接支払制度の円滑な運営を図るとともに、環境こだわり農産物認証制度の適切な運営および環境こだわり農業の推進体制の整備等を行う。</p> <p>1 環境農業直接支払交付事業費 262,591</p> <p>(1) 環境農業直接支払交付金 252,693 環境こだわり農業に取り組む農業者等と知事が締結した協定に基づき、その生産活動に対して助成する。 交付対象面積 4,890ha</p> <p>(2) 環境こだわり農業県民意識調査 2,000</p> <p>(3) 制度の円滑な運営に要する経費 7,898</p> <p>2 環境こだわり農業推進体制強化事業費 9,893</p> <p>(1) 環境こだわり農業推進地域協議会 593</p> <p>(2) 環境こだわり農業生産体制強化事業費補助金 4,300 確認責任者の資質向上など環境こだわり農業を推進するJA等の組織的な取り組みに対して助成する。</p> <p>(3) 残留農薬検査の実施 5,000</p> <p>3 環境こだわり農業環境影響調査事業費 14,400 環境こだわり農業への転換による環境負荷削減効果を定量的に把握し検証するほか、環境こだわり農業の取り組みに対する県民の理解を深めるためシンポジウムを開催する。</p> <p>新 4 環境こだわり農業団地化推進事業 805 国における集落ぐるみの環境保全に向けた先進的な営農活動に対する支援対策を活用しながら、環境こだわり農業を普及拡大させるため、集落等を単位としたまとまりで環境こだわり農業に取り組むよう団地化を推進する。</p>

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
環境こだわり農産物 ブランド確立事業費	<p>22,146 (37,400)</p> <p>⊖ 22,146</p>	<p>環境こだわり農産物をはじめとする県内農産物が、信頼され、愛着を持って利用される滋賀のブランドとなることを目指し、生産者・消費者・事業者等のネットワークづくりやイメージアップPRを推進する。</p> <p>1 こだわり滋賀拠点機能強化事業費 15,900 環境にこだわった滋賀県農業のイメージアップを図りつつ、県産農産物や農業体験等に関する情報発信や地産地消推進のための県産食材活用のPRを行う。</p> <p>2 こだわり滋賀キャンペーン事業費 6,246 県産農産物の地産地消を進めるため、「こだわり滋賀」を旗印に各種キャンペーン等を行う。</p> <p>(1) こだわり滋賀キャンペーン事業費 4,046</p> <p>(2) 環境こだわり農産物コーナー化事業補助金 2,200</p>
体験から始める和の 食育推進事業費	<p>33,350 (21,100)</p> <p>⊖ 33,350</p>	<p>本県における総合的な食育施策の一環として、学校および地域において農業体験を通じた食育を関係部局・地域等と連携しながら推進し、食・農業・農村に対する理解の促進を図る。</p> <p>1 田んぼの学校推進事業費 26,150 一連の農業体験や試食等を通じ、命をはぐくむ食べ物の大切さや農業の役割等について、児童等の理解促進を図る。</p> <p>新 2 親と子のおにぎり体験事業費 7,200 農業集落が体験農場を設置し、集落内外の非農家を対象とした稲作体験教室や試食会の開催を通じ、農業・農村の役割や地域の伝統的な食文化について参加者の理解促進を図るとともに、地域の活性化を促す。</p>

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
農業生産環境対策事業費	26,459 (25,971) 国 9,348 使 89 ⊖ 17,022	<p>農業が持つ環境保全機能の向上と環境への負荷軽減に取り組み、環境こだわり県にふさわしい農業の確立を図る。</p> <p>1 持続的農業推進事業費 1,003</p> <p>2 農薬環境影響調査事業費 8,214</p> <p>3 農業用使用済みプラスチックリサイクル強化事業費 561</p>
農業排水対策事業費	10,720 (8,658) ⊖ 10,720	<p>農業濁水による河川や琵琶湖の汚濁防止のため、啓発対策や営農指導により、農業者の自主的かつ主体的な取り組みを促し、濁水を流出させない環境にこだわった農業を本県農業のスタンダードとすることを旨とする。</p> <p>新 1 集落ぐるみ濁水防止活動推進事業費 7,172 より広範囲で濁水防止の取り組みを進めるため、集落ぐるみでの取り組みを促進し、あわせてより高い取り組みを実践する集落を支援する。</p> <p>2 農業濁水ゼロチャレンジ事業 3,548 重点集落を対象として、農業排水を発生させない取り組みを支援する。</p> <p>(1) 農業濁水ゼロチャレンジ事業 2,593</p> <p>(2) 農業排水対策研究会 155</p> <p>(3) 農業排水汚濁防止運動推進事業 800</p>

事業名	当初予算 見積額 (前年度予算額)	説明
<p>【農業経営課】 しがの米政策推進対 策事業費</p>	<p>308,920 (342,810)</p> <p>⊖ 308,920</p>	<p>「しがの米政策推進方針」に基づき、円滑かつ実効性のある需給調整の実施を推進し、農業者・農業者団体が主体となる需給調整システムの構築を図る。</p> <p>1 しがの米政策支援事業 285,000 円滑かつ実効性のある需給調整の実施を推進するため、「とも補償」の取組のための基金造成に対し助成する。また、「しがの米政策推進方針」の実践に向けた、県域協議会の取り組みに対して助成を行う。</p>
<p>しがの担い手育成総 合事業費</p>	<p>79,510 (57,760)</p> <p>国 474</p> <p>⊖ 79,036</p>	<p>「しがの米政策推進方針」に基づき、認定農業者および特定農業団体などの担い手育成対策を総合的に推進する。</p> <p>1 しがの担い手育成総合サポート事業 12,700 担い手への農地の利用集積を推進するため、一定規模以上の集積に対して助成する。また、農業団体が実施する集落営農を推進するリーダー養成活動に対して助成する。</p> <p>新 2 担い手緊急確保・育成支援対策事業 13,500 「食料・農業・農村基本計画」を踏まえた構造改革を緊急に進めるため、個々の地域に応じた担い手の確保を支援する。また、農業大学校における、青年農業者等の研修・教育を充実強化する。</p> <p>3 地域農業担い手育成総合支援事業 28,222 認定農業者や特定農業団体等、担い手の育成を加速するとともに、環境こだわり農業の定着推進等を総合的に実施するため、自治体や農協など関係機関が参画する担い手育成総合支援協議会の組織化と活動を支援する。</p> <p>4 青年農業者等育成確保推進事業 8,586 就農希望青年等に対する就農相談、就農計画の認定、青年農業者等育成センターへの助成等を行う。</p>

事業名	当初予算 見積額 (前年度予算額)	説明
経営構造対策費	102,907 (90,172) 国 85,806 ⊖ 17,101	効率的・安定的な経営体が地域農業の相当部分を占める農業構造を確立するため、地域全体の取り組みとして、認定農業者の育成確保、これら担い手に対する農地の利用集積の促進、経営体の発展を目的とする生産・加工・流通・情報等の施設を総合的に整備する。 1 経営構造対策事業費補助金 84,344 ・農産物加工施設、直売所等の整備 ・実施地区 大津市、甲賀市
農作物流通対策費	5,249 (7,535) - 5,249	滋賀県環境こだわり推進条例や滋賀県食の安全・安心に関する基本方針に基づき、消費者に軸足をおいた生産・流通対策を推進し、県民が求める安全・安心で信頼される県内産農産物の提供に努める。 1 トレーサビリティシステム導入促進対策事業 2,100 県民が求める安全・安心で信頼される県内農産物を提供するため、トレーサビリティシステムの導入を促進する。 2 しがの地産地消推進事業 2,937 環境こだわり農産物をはじめとした県内農産物の流通・消費拡大を図るため、直売所の連携強化等、地産地消の取り組みを進める。
産地競争力の強化対策費	212,645 (141,122) 国 182,226 ⊖ 30,419	消費者ニーズに即した特色ある水稲など土地利用型作物の生産振興のため、品質向上技術の強化指導を図るとともに、低コスト化のための共同利用施設や集団営農用機械等を整備し、効率的・安定的な生産体制を育成する。 1 産地競争力の強化対策事業費補助金 209,346 ・共同利用施設、営農用機械等の整備に対する助成 10地区

事業名	当初予算 見積額 (前年度予算額)	説明
近江米振興対策費	<p>77,167 (82,361)</p> <p>- 77,167</p>	<p>「しがの米政策推進方針」に基づき、売れる米づくりを推進するため、品質管理システムの構築を進めるとともに、市場における近江米のイメージアップと消費拡大を図る。</p> <p>新 1 近江米安全安心・品質向上緊急対策事業 46,075 安全・安心で信頼される近江米ブランドを確立するため、生産者団体等の行う品質分析と産地戦略を支援する。</p> <p>2 近江米グルメアップ推進事業費補助金 12,450 米価の下落や産地間競争の激化に対応するため、近江米のブランドイメージ向上と消費拡大を図るためのPR活動に対して助成する。</p> <p>3 近江米普及啓発施設管理運営委託 18,000 近江米をはじめ県産農産物の消費拡大のために設置している近江米普及啓発施設について、指定管理者による運営管理を行う。</p>
園芸特産振興対策費	<p>32,877 (36,881)</p> <p>⊖ 32,877</p>	<p>消費者ニーズに対応できる園芸特産物の産地を育成するため、生産基盤を整備するとともに新たな流通体制の構築を図る。</p> <p>新 1 近江の野菜づくり緊急対策事業 11,396 環境こだわり農業の面的拡大、および野菜の県内自給率向上を推進するため、生産技術の確立を図るとともに、生産団地の育成に対し助成する。</p> <p>2 滋賀の園芸特産ステップアップ整備事業 10,000 環境こだわり農業や都市近郊という滋賀の特性を活かした園芸、特産物産地の育成に必要となる施設・機械等の整備に助成する。</p>
新 獣害対策推進プロジェクト事業費	<p>6,832 (2,013)</p> <p>⊖ 6,832</p>	<p>農作物等に甚大な被害を及ぼしている有害獣について、農政水産部、琵琶湖環境部において連携した施策を実施し、地域ぐるみでの総合的な取り組みを支援する。</p> <p>1 獣害対策協同推進事業費補助金 4,000 県と市町が協同して農作物獣害対策を推進するための集落リーダーを育成し、この集落リーダーを中心とした獣害対策の総合的な取り組みを支援する。</p>

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
<p>【農業技術振興センター】 試験研究調査指導費</p>	<p>75,488 (82,475)</p> <p>国 1,050</p> <p>財 22,030</p> <p>諸 5,798</p> <p>⊖ 46,610</p>	<p>生産現場で抱える課題や時代の要請に応じた課題等をテーマに、研究・開発を行う。</p> <p>1 有機物を活用した環境こだわり農業のための土壌施肥管理技術 5,575 高品質で環境にこだわった農産物を生産するための適正な有機物施用法を基本とした土壌施肥管理技術の確立を検討する。</p>
<p>共同試験研究事業費</p>	<p>58,674 (11,200)</p> <p>国 33,849</p> <p>諸 24,825</p>	<p>産業界および大学等との共同により、本県の農業振興に喫緊の試験研究課題に取り組む。</p> <p>1 近畿地域の水稲の環境負荷低減技術の体系化と負荷予測モデル開発 18,849 琵琶湖やため池の水質保全のため、水田からの栄養塩類の流出負荷予測モデルを開発し、環境負荷低減技術の確立を目指す。</p> <p>2 昆虫病原菌を基幹としたアブラナ科野菜害虫の防除体系の確立 3,400 昆虫病原性糸状菌を用いることにより化学合成農薬を用いない防除体系の確立を目指す。</p> <p>3 獣害回避（ニホンザル）のための難馴化忌避技術と生息適地への誘導手法の開発 3,250 ニホンザルの農作物被害の防止のため、羊、山羊等の産業用動物を用い、敵対行動を示す動物を選定し、放し飼い等による猿害防止技術を開発する。</p>

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
【畜産課】 畜産普及費	3,010 (3,649)	畜産関係団体等が行う各種事業に対し助言、指導を行うとともに、制度資金における追加利子補給により借受者の負担軽減を行う。
	諸 1,877	1 鳥インフルエンザ関連資金利子補給費補助金 669 国において創設された家畜疾病経営維持資金の融資に対して追加利子補給を行い、借受者の負担を軽減し、畜産経営の安定を図る。
	- 1,133	
畜産経営技術指導費	6,884 (9,103)	生産性の高い畜産経営体を育成するため、畜産農家の経営および技術指導を行う。
	- 6,884	1 畜産生産基盤育成強化事業 2,320 畜産経営体に対し経営管理能力の向上指導および生産技術の高度化指導等を行うことで、経営感覚に優れた生産性の高い経営体を育成する。
肉用牛振興対策費	53,872 (46,004)	肉用牛の生産基盤を拡大し、牛肉の品質向上と安定供給を推進することにより、肉用牛経営の安定を図る。
	諸 1,240	新 1 "活力ある"「近江牛」等生産流通対策事業費補助金 33,700 「近江牛」の生産基盤を拡大するため、肥育素牛の導入および飼養施設の整備に対して助成を行うとともに、県内食肉市場における「近江牛」ブランドの構築や肉用牛を集畜する取り組みに対して支援することにより、県民への食肉の安定供給を図る。
	- 52,632	2 繁殖和牛基盤拡大事業費補助金 2,400 「近江牛」の生産基盤を拡大するため、増頭を目的とした優良繁殖素牛の導入に対して助成を行う。 3 地域肉用牛肥育経営安定対策事業費補助金 13,367 牛枝肉価格の低下等により、肥育経営の収益性が悪化した場合に備えて造成する生産者積立金に対して助成する。

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
<p>家畜畜産物流通対策費</p>	<p>3,046 (2,196)</p> <p>使 6</p> <p>－ 3,040</p>	<p>「近江牛」の生産情報を消費者に開示するとともに、生産者の技術研鑽と畜産物の安定生産に対する取り組みのPRを行うことで、「近江牛」ブランドの一層の強化と消費拡大を図る。</p> <p>新 1 「近江牛」の情報発信事業費補助金 850 「近江牛」への消費者の信頼確保のため、和牛の生産から出荷に至る過程の情報を開示する取り組みに対して助成する。</p> <p>2 “安全・安心「近江牛」こだわりの味”供給事業費補助金 1,540 「近江牛」をはじめとする本県畜産物の品質向上と、安全・安心など消費者に対するイメージアップへの取り組みに対して助成する。</p>
<p>酪農振興対策費</p>	<p>1,700 (3,400)</p> <p>－ 1,700</p>	<p>乳用牛の能力向上を推進し、生産効率の改善に努めることにより、酪農経営の安定を図る。</p> <p>1 乳用牛群検定普及定着化事業費補助金 1,278 乳量、乳成分、飼料効率等の分析に基づく農家指導を総合的に推進することにより、乳用牛群の能力向上を図る。</p>
<p>食肉流通機構整備推進費</p>	<p>259,843 (127,458)</p> <p>使 10</p> <p>財 4,006</p> <p>諸 6,000</p> <p>－ 249,827</p>	<p>消費者に対し安全で安心な食肉を安定的に供給するとともに、近江牛をはじめとする本県畜産の振興を図るため、近代的な食肉の生産流通施設である（仮称）新食肉センターの早期竣工・操業に向け、建設工事の推進と業務運営体制の整備等を図る。</p>

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
自給飼料生産総合振興対策費	<p>9,331 (3,622)</p> <p>国 7,010</p> <p>- 2,321</p>	<p>飼料自給率の向上を図るため、飼料作物の生産および和牛の放牧の拡大と定着を促進する。</p> <p>新 1 獣害対策推進プロジェクト（和牛放牧支援事業） 510 耕作放棄地の有効利用や、獣害対策としての和牛放牧の取り組みに対して支援する。</p> <p>2 しがさん稲わら活用事業費補助金 1,800 県内産稲わらの有効活用を促進するため、稲わら収集機械の導入に対して助成する。</p> <p>3 飼料稲増産対策事業費補助金 5,210 稲発酵粗飼料の生産拡大を促進するための専用収穫機等の導入に対して助成する。</p>
家畜保健衛生所運営費	<p>30,031 (30,088)</p> <p>国 1,735</p> <p>使 8,181</p> <p>- 20,115</p>	<p>家畜伝染病の発生予防対策、家畜疾病の病性鑑定および畜産農家への保健衛生指導を実施し、畜産物の生産性の向上と安全性の確保を図る。</p> <p>1 家畜保健衛生所運営事業 18,191 24か月齢以上の死亡牛全頭に対する牛海綿状脳症（BSE）検査および検査後の死亡牛の焼却処理を適切に実施する。</p>

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
【水産課】 水産基盤整備事業費	204,050 (204,050)	ニゴロブナ等の産卵繁殖場となっているヨシ帯の造成と既存施設の適切な維持管理により資源の増大を図る。
国	100,000	1 漁場環境保全創造事業 200,000 琵琶湖地区（南山田工区）ヨシ帯造成：1.0ha
繰	103,000	
⊖	1,050	2 増殖場施設維持管理 3,950
流通加工対策費	7,780 (12,580)	湖産鮎苗の全国シェア回復と優良な種苗の安定供給を行うため、湖産鮎苗の放流技術開発を行うとともに、冷水病保菌検査を促進し、円滑な鮎苗流通を図る。また、冷水病対策を施した鮎苗の県内河川への放流を推進する。
⊖	7,780	1 湖産鮎流通対策 6,830
		(1) 冷水病対策鮎苗放流促進事業費補助金 4,630 県河川漁連が実施する県内河川への冷水病対策を施した湖産鮎苗の放流事業（県内18漁協）を支援する。
		(2) 冷水病保菌検査の促進 1,000
		(3) 高種苗性アユ放流技術開発研究 1,000
		2 流通促進対策 950
		(1) 水産物産地流通機能強化事業費補助金 250
		(2) 水産物流通促進対策事業費補助金 550
栽培漁業総合推進事業費	7,504 (8,552)	セタシジミの効果的な増殖を図るための技術を活用し、漁業者自らが取り組む栽培漁業の事業化を推進する。また、限られた資源を効率的かつ継続的に利用するため、資源回復計画の取り組みを行う。
⊖	7,504	1 シジミ資源増大推進事業 4,600 シジミの種苗生産放流と放流漁場の管理を行う。
		2 資源管理型漁業推進総合対策事業 2,688 水産資源の維持と有効利用を図る資源管理型漁業推進のため、資源量調査、漁業者検討会、指導普及啓発活動を行う。

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
漁場環境保全対策費	1,834 (1,434) ⊖ 1,834	新 1 漁民の森づくり推進事業費補助金 800 水源涵養による総合的な琵琶湖の漁場環境保全の一環として、漁業者が取り組む植樹や森林保全事業に対して助成する。
水産有害生物対策事業費	120,880 (152,726) 諸 4,600 ⊖ 116,280	県内で多大な漁業被害をもたらしている外来魚やカワウの駆除および外来魚の繁殖抑制等を総合的・集中的に行う。 1 有害外来魚ゼロ作戦事業 99,099 琵琶湖に在来魚を復活させ、豊かな生態系を取り戻し、漁業生産力の回復を図るため、外来魚ゼロを目指し、捕獲駆除、繁殖抑制を中心に、総合的な事業を展開する。 (1) 駆除促進対策事業 80,000 外来魚駆除促進対策事業費補助金 70,000 単位重量当たりの外来魚捕獲経費を助成する。 ・駆除量：400トン 外来魚繁殖抑制対策事業費補助金 4,500 外来魚の繁殖抑制に効果的な夕モ網すくいによる稚魚捕獲経費を助成する。 外来魚繁殖抑制対策実証事業 5,500 水草繁茂水域において小型ビームトロール網による捕獲調査を実施し、繁殖抑制効果の検証を行う。 (2) 回収処理事業 14,499 捕獲された外来魚の回収と魚粉等へのリサイクルにかかる経費を助成する。 (3) 外来魚駆除技術事業化試験 4,600 効率的な駆除技術や在来魚による繁殖抑制技術を開発する。 2 カワウ漁業被害防止対策事業 21,781 漁業被害軽減のため、漁場における被害防除対策等を実施する。 (1) カワウ被害防除対策事業費補助金 4,981 市町が行う花火による追い払いや、河川での防鳥糸設置による被害防除および銃器駆除にかかる経費を助成する。

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
		<p>(2) カワウ営巣地対策事業 16,600</p> <p>カワウ営巣地対策事業費補助金 10,000 営巣地におけるカワウの銃器駆除経費を助成する。</p> <p>カワウ営巣状況調査 2,000 各営巣地における生息数、営巣数の推移を調査する。</p> <p>カワウ駆除手法実証化研究 4,600 発砲音の少ないエアライフルとブラインドを併用した駆除手法を検証する。</p> <p>(3) カワウ対策会議 200 専門家を交え、カワウ対策の進め方等を検討するとともに、銃器駆除を安全・円滑に行うため、駆除従事者と協議を行う。</p>
多様で豊かな湖づくり 推進事業費	91,618 (95,905)	<p>ニゴロブナ・ホンモロコの種苗生産放流を強化するとともに、アユ産卵用人工河川を運用稼働し、資源の維持培養を図る。また、アユ、ニゴロブナ、ホンモロコの保護水面を管理し、産卵繁殖を保護する。</p> <p>諸 7,300</p> <p>⊖ 84,318</p> <p>1 ニゴロブナ・ホンモロコ栽培漁業推進事業 44,680 栽培漁業の中核的魚種であるニゴロブナ・ホンモロコの種苗大量生産放流を実施する。</p> <p>2 多様な水産資源維持対策事業 7,950</p> <p>(1) 漁場環境修復実践事業 2,200 環境修復効果の見込まれるゲンゴロウブナを南湖に放流し、漁場環境の修復を図る。</p> <p>(2) 重要魚苗放流事業費補助金 5,750 固有種のピワマスと琵琶湖で再生産できないウナギの放流を実施する。</p> <p>3 アユ等水産資源維持保全事業 38,988</p> <p>(1) 人工河川管理運用事業 29,200 人工河川の稼働によりアユ資源の維持を図る。</p> <p>(2) 保護水面管理事業 2,358 アユ、ニゴロブナ、ホンモロコの産卵繁殖保護のため、保護水面において密漁等の巡回監視を行う。</p>

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
		<p>(3) 産卵繁殖場保全事業 3,600 湖辺域ヨシ帯の散在性廃棄物や水草の回収・除去を行う。</p>
<p>養殖漁業振興事業費</p>	<p>9,080 (9,080)</p> <p>国 4,540</p> <p>⊖ 4,540</p>	<p>琵琶湖や全国各地の河川で蔓延し、多大な被害を与えているアユの冷水病を克服するため、国と連携して天然水域での発生メカニズムの解明と、その予防や治療技術開発をめざして調査・研究を行う。</p> <p>1 琵琶湖アユ冷水病総合対策緊急研究事業 6,580</p> <p>(1) 天然水域における発生メカニズムの解明 5,580</p> <p>(2) ワクチン開発のための冷水病菌の魚体内病理解析 1,000</p>
<p>湖辺のにぎわい復活事業費</p>	<p>68,500 (33,600)</p> <p>国 50,000</p> <p>繰 15,000</p> <p>⊖ 3,500</p>	<p>湖辺・湖底の基礎生産力の向上と、マゴイや固有魚貝類等在来魚貝類の資源回復を図り、豊かで多様な琵琶湖の生態系を保全する。</p> <p>1 湖沼の漁場改善技術開発事業 50,000 全国的に湖沼漁場の保全・修復による漁業再生が急務となっており、琵琶湖南湖において環境特性に応じた漁場改善技術を開発し、保全・修復技術に係るガイドラインを策定する。</p> <p>2 西の湖の漁場改善事業 16,500 西の湖を漁場として復活させるため、水草除去、湖底耕耘等を実施する。</p> <p>3 コイ資源減少対策研究 2,000 コイ資源の減少が環境に与える影響を調査するとともに、増殖技術を開発し、資源回復を図る。</p>
<p>新 ホンモロコ資源緊急回復対策事業費</p>	<p>15,000 (-)</p> <p>諸 925</p> <p>⊖ 14,075</p>	<p>激減したホンモロコ資源をふ化仔魚の大量放流により、緊急的に回復させるため、天然水域からの採卵、親魚生産、ふ化仔魚生産・放流の技術開発を実証的規模で行う。</p>

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
試験研究調査費 (水産試験場)	<p>21,438 (19,312)</p> <p>諸 4,800</p> <p>⊖ 16,638</p>	<p>水産行政が直面する重要課題の中で、特に技術的解明が急がれる事項について、重点的かつ積極的に調査研究を行う。</p> <p>1 アユの冷水病対策研究 7,752 冷水病ワクチン開発を主体とした予防・治療技術を開発する。</p> <p>2 琵琶湖生態系修復総合対策研究 6,900 生物多様性に配慮して琵琶湖生態系を総合的に修復するための技術を開発する。</p> <p>3 琵琶湖沿岸環境変動の影響調査研究 2,000 農業濁水など生態系変動要因の漁場環境への影響を検討し、漁業対策や漁場環境保全対策に資するための調査研究を行う。</p>
新 全国豊かな海づくり大会開催準備費	<p>50,000 (-)</p> <p>⊖ 50,000</p>	<p>水産資源の維持培養と湖の環境保全の意識高揚を図ることを目的とした「第27回全国豊かな海づくり大会」の平成19年度開催に向けて、簡素な中にも琵琶湖を抱える滋賀県らしさをアピールできる大会を目指し、企画と準備を進める。</p> <p>また、大会の開催に併せて、本県独自の取組として湖づくりキャンペーンを展開し、琵琶湖保全の気運を醸成するとともに、県内各地で県民との協働による湖づくり活動を推進する。</p> <p>1 大会実行委員会負担金 30,000 実行委員会において、大会実施計画を策定し、準備体制を整えるとともに、プレ大会の開催を通じて大会の広報を行う。</p> <p>2 湖づくりキャンペーン事業費 15,000 琵琶湖の生態系を取り巻く厳しい状況とその保全を訴えながら、NPOや市民団体などによって取り込まれる琵琶湖の保全・再生に資する湖づくり活動を支援する。</p> <p>3 準備室事務費 5,000 関係機関・団体との調整を図り、大会開催に向けた準備を行う。</p>

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明																																													
<p>【耕地課・農村振興課】 土地改良公共事業</p>	<p>10,252,563 (11,639,742)</p> <p>国 5,224,564</p> <p>分 1,606,327</p> <p>諸 489,800</p> <p>起 1,848,000</p> <p>－ 1,083,872</p>	<p>農業生産基盤、農村生活環境基盤の整備および農地、農業用施設の災害を未然に防ぐ防災事業を実施する。</p> <p>主な補助公共事業（超過負担含む）</p> <table border="1" data-bbox="673 533 1414 1514"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>箇所数</th> <th>見積額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県営かんがい排水事業</td> <td>16</td> <td>2,280,298</td> </tr> <tr> <td>県営経営体育成基盤整備事業</td> <td>21</td> <td>1,956,298</td> </tr> <tr> <td>県営農道整備事業</td> <td>6</td> <td>511,650</td> </tr> <tr> <td>県営畑地帯総合農地整備事業</td> <td>1</td> <td>241,500</td> </tr> <tr> <td>県営中山間地域総合整備事業</td> <td>8</td> <td>1,473,396</td> </tr> <tr> <td>県営みずすまし事業</td> <td>5</td> <td>380,770</td> </tr> <tr> <td>団体営土地改良事業</td> <td>33</td> <td>669,490</td> </tr> <tr> <td>県営田園空間整備事業</td> <td>6</td> <td>822,810</td> </tr> <tr> <td>団体営農村整備事業</td> <td>19</td> <td>844,019</td> </tr> <tr> <td>県営溜池等整備事業</td> <td>27</td> <td>881,360</td> </tr> <tr> <td>団体営溜池等整備事業</td> <td>3</td> <td>76,809</td> </tr> <tr> <td>県営地すべり防止対策事業</td> <td>3</td> <td>58,330</td> </tr> </tbody> </table> <p>主な単独公共事業</p> <table border="1" data-bbox="673 1709 1414 1827"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>箇所数</th> <th>見積額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>単独小規模土地改良事業</td> <td>23</td> <td>54,900</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	箇所数	見積額	県営かんがい排水事業	16	2,280,298	県営経営体育成基盤整備事業	21	1,956,298	県営農道整備事業	6	511,650	県営畑地帯総合農地整備事業	1	241,500	県営中山間地域総合整備事業	8	1,473,396	県営みずすまし事業	5	380,770	団体営土地改良事業	33	669,490	県営田園空間整備事業	6	822,810	団体営農村整備事業	19	844,019	県営溜池等整備事業	27	881,360	団体営溜池等整備事業	3	76,809	県営地すべり防止対策事業	3	58,330	事業名	箇所数	見積額	単独小規模土地改良事業	23	54,900
事業名	箇所数	見積額																																													
県営かんがい排水事業	16	2,280,298																																													
県営経営体育成基盤整備事業	21	1,956,298																																													
県営農道整備事業	6	511,650																																													
県営畑地帯総合農地整備事業	1	241,500																																													
県営中山間地域総合整備事業	8	1,473,396																																													
県営みずすまし事業	5	380,770																																													
団体営土地改良事業	33	669,490																																													
県営田園空間整備事業	6	822,810																																													
団体営農村整備事業	19	844,019																																													
県営溜池等整備事業	27	881,360																																													
団体営溜池等整備事業	3	76,809																																													
県営地すべり防止対策事業	3	58,330																																													
事業名	箇所数	見積額																																													
単独小規模土地改良事業	23	54,900																																													

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
中山間地域等直接支払交付金	260,145 (266,679) 国 104,865 財 112 繰 88,022 - 67,146	<p>農業生産活動等を通じて中山間地域等における耕作放棄地の発生を防止し、その多面的機能を確保する観点から当該農業生産活動を行う農業者等に対し、直接支払を実施する。</p> <p>1 中山間地域等直接支払交付金 154,406 1 2 市町</p> <p>2 中山間地域等直接支払基金積立金 102,439</p>
都市農村交流対策事業費	4,698 (8,485) - 4,698	<p>都市と農村との交流を推進することにより、都市生活者の農業・農村に対する理解と参画を促進するとともに、都市と共生する農業・農村の振興を図る。</p> <p>1 しがの都市農山漁村共生・対流の推進 4,198 グリーンツーリズム推進のためのインストラクターの育成や幅広い情報発信等により、都市農山漁村共生・対流の推進を図る。</p>

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
土地改良施設管理事業費	595,651 (623,766)	<p>1 国営造成施設管理体制整備促進事業費 331,015 国営および附帯県営の農業水利施設の多面的機能の発揮、環境への配慮および安全管理の強化等に対応した管理体制の整備を実施する。</p> <p>2 基幹水利施設管理事業費補助金 175,743 国営事業で造成された一定規模以上の基幹水利施設の内、市町が管理する施設の維持管理の一部を助成する。</p>
ふるさと・水と土保全対策費	14,387 (14,900)	<p>1 ふるさと・水と土保全対策費 5,988 中山間地域の集落共同活動の活性化により土地改良施設等を有効活用する。さらに住民、企業、NPO、行政が協働して活動するグラウンドワーク活動等の手法により、豊かな田園環境を創造する。</p> <p>2 棚田地域の総合保全対策費 8,099 棚田保全ネットワーク推進事業 7,600 豊かな自然環境を有する棚田地域を保全するため、都市住民も交えた継続的な地域住民の共同活動を推進する。</p>
田園資源・環境新生戦略しが事業費	143,924 (136,912)	<p>1 水田反復利用施設事業費 10,000 富栄養化防止条例の主旨を踏まえ、琵琶湖の水質保全に必要な事業に対して助成する。</p> <p>2 びわこ流域田園水循環推進事業費 75,195 琵琶湖の水質改善に向け農家や集落単位での取組と併せて、流域ぐるみの広域的な流域水循環の取組を推進する。</p> <p>(1) 流域田園水循環マスタープラン策定 24,900 農業排水対策の重点流域を対象に、湖辺域の逆水地区が節水型に移行するモデルを確立するとともに、干拓地排水対策のモデルを確立し、ハード・ソフト対策による総合的かつ実効性のあるマスタープランを策定する。 ・節水型琵琶湖逆水モデル確立調査 ・干拓地排水対策モデル確立調査</p> <p>(2) 流域田園水循環支援事業 24,692</p>
	国 306,266 諸 3,000 - 286,385	
	財 2,137 繰 12,250	
	国 35,000 繰 17,688 - 91,236	

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
		<p>(3) 環境こだわり流域水管理実験事業 5,603</p> <p>(4) 農業排水対策検証評価調査 20,000 農業排水対策の定量的効果について具体的な検証調査を実施し、その総合的評価により技術確立を図るとともに、その成果を普及マニュアルとして整備する。</p> <p>3 ため池里山人のにぎわい推進事業 4,500 「山辺のエコトーン」の保全再生を図るため、溜池を核としたパイロット地区において、保全再生計画の策定やモデル的な保全活動への支援等を実施検証する。</p> <p>4 魚のゆりかご水田推進プロジェクト事業 10,809 魚のゆりかご水田を湖辺の農村地域で展開するため、魚のゆりかご水田マップの作成やニゴロブナの放流、シンポジウムなどによる普及啓発を実施する。</p> <p>新5 生き物ゆたかな農村再生推進事業 2,600 湖辺の農村地域において魚のゆりかご水田を効果的に推進するため、環境直接支払をパイロット的に実施する。</p> <p>新6 田園資源・環境保全向上活動支援実験事業 37,480 農地・農業用水等の資源による食糧の安定供給や多面的機能の発揮のため、多様な主体による施設の適切な保全管理や長寿命化等の地域共同の効果の高い取組に対する支援を実験的に実施し、施策の実効性を検証する。</p>
みずすまし構想推進事業費	<p>4,350 (9,757)</p> <p>－ 4,350</p>	<p>みずすまし構想推進のための流域ブロック協議会への活動支援および、住民参加による農村地域の水質や生態系景観の保全に寄与する取組の普及・啓発を行う。</p> <p>1 美しいしがのふるさとづくりこんくーる 540 コンクールの実施により地域が協働して取り組む美しく活力ある農村環境保全活動を顕彰する。</p>
農業基盤整備調査費	<p>8,350 (3,550)</p> <p>国 8,350</p>	<p>農業農村整備事業の実施および長期計画作成のための調査を行う。 (全額農林水産省からの委託事業)</p>

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
担い手農地集積事業費	94,077 (103,518) - 94,077	生産基盤の整備と密接な連携のもと、担い手への質の高い農地の集積を推進するとともに、集積実績により助成する。
国営土地改良事業費負担金	2,574,733 (4,043,222) 分 596,544 起 890,000 - 1,088,189	国営土地改良事業の施行に伴い、土地改良法に基づき、国に県および地元負担金を納付する。
農業集落排水対策事業費	133,188 (132,425) 国 2,000 起 25,000 - 106,188	1 高度処理維持管理費補助金 95,997 高度処理を行う集落排水施設の維持管理費に対して助成する。 2 高度処理建設費交付金 25,379 高度処理を行う集落排水施設の建設費に対して助成する。
大規模土地改良事業計画調査費	18,600 (31,855) - 18,600	県営規模での実施を予定している土地改良事業の計画調査に対し補助を行う。
新 獣害対策推進プロジェクト事業費	2,300 (-) - 2,300	サル、シカ、イノシシ等の有害獣による農作物被害に対する各種の防除対策や被害に関する情報を一元管理するための地理情報システムを整備するとともに、新たな恒久型防護柵の開発を行い、農作物への獣害防止を図る。